

# 釧路南ロータリークラブ会報

第5回 例会報告 2014.8.1 通算1548回

## ・ガバナー公式訪問

会長幹事会の様子

奥周盛 2500 地区ガバナー並びに森江会長代行  
上川原幹事



長江情報委員長よりロータリー綱領並びに資料贈呈

## ・クラブ協議会

奥周盛2500地区ガバナー・山辺文彰第7分区ガバナー補佐・奥原 宏地区幹事・讃岐武史地区副幹事・佐藤公俊ガバナー補佐幹事を迎えクラブ協議会開催



奈良スポンサーの新入会員紹介

## ・入会式

新入会員 日向 乃里衣 (S49.6.14生)

なごみ場 乃風店主 飲食業



奥周盛ガバナーより日向新入会員へバッジ交付



日向新入会員入会挨拶

・点 鐘 長倉副会長

・ロタリーソング

「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」



ソングリーダー佐藤 了会員

・誕生祝

佐野 実会員 S32.8.1 (57歳)

佐藤 玄史会員 S22.8.5 (67歳)

・会長挨拶 長倉副会長



・お客様と来訪ロータリアンの紹介

(長倉会長代行より来訪ロータリアンの紹介)



国際ロータリー第2500地区 奥 周盛ガバナー  
国際ロータリー第2500地区第7分区分会

山辺 文彰ガバナー補佐

国際ロータリー第2500地区 奥原 宏地区幹事

国際ロータリー第2500地区 讃岐 武史副幹事

国際ロータリー第2500地区

佐藤 公俊ガバナー補佐幹事

・入会記念祝

前田 裕治会員 H24.8.3 (1年目)



本日は、奥周盛ガバナーを初め、山辺ガバナー補佐や地区幹事、副幹事、補佐幹事の皆様に当クラブにお越しいただき有り難うございます。会長、幹事懇談会、クラブ協議会と出席できませんで申し訳ありませんでした。奥ガバナーに於かれましては今週の日曜日には、VTT委員会、財団委員会、財団セミナーと長丁場での活動ご苦労様でした。

私も地区に委員として缶詰状態で、よく理解していない財団の資金について少しずつわかってきたような気がします。また、勉強して覚えなければならない事項であると共に、地区や世界に対してのプロジェクトを検討、実施することにより、財団への寄付の必要性を感じる事が出来るのかと感じたところです。寄付が目的ではなく、プロジェクトが目的のための手段であると理解することと良いのかと思います。ガバナーの目標にもあります財団寄付ですが、私は、今年度は会長代行という予想外の役割が回ってきましたので、これを機会に、財団の資金の流れや使い方、申請の方法等学び取って、クラブにアウトプットしていきたいと考えております。そして、少しでもガバナー目標の財団への寄付に答えられるようにと考えております。また、ガバナー信条の「誠心誠意」クラブの目標「魅力的なクラブ作り」を心に据え山辺ガバナー補佐に指導の下、上川原幹事と共に進めて参りますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## ・幹事報告



## ・委員会報告

### 親睦委員会 工藤親睦委員長

#### ・本日のニコニコ献金

奥周盛ガバナー ・前田会員・佐野会員・  
佐藤（玄）会員



#### ・第7分区川辺文彰ガバナー補佐挨拶



## ・本日のプログラム

### 「ガバナー公式訪問例会」

担当 会長・幹事

#### ◆奥周盛ガバナー講演

論語を引用しながらロータリーの活動について講演をされました。

## ロータリーの原点 Where Rotary From?

ロータリーは、ある一人のアメリカ人のビジョンによって始まりました。

その人の名前は、ポール・ハリス。シカゴで弁護士として働いていたハリスが、世界初のロータリー・クラブをシカゴに設立したのは、1905年2月23日のことです。

当時36才のハリスは、多様な職業を持つ人々が集まり、アイデアを交わし、生涯にわたる友情を培うことのできる場として、ロータリーを設立しました。

当時のシカゴの世相は、著しい社会経済の発展の陰で商業道徳においては目に余る状況があり、その風潮に堪えかねていたハリスが思い描いた友情とは、信頼できる取引を前提にしたものでした。シカゴ・ロータリークラブの最初の定款に謳われた綱領は、  
1) 本クラブ会員の事実上の利益の向上  
2) 通常社交クラブに付随する親睦およびその他特に必要と思われる事項の推進、この2つでした。

ハリスのビジョンから始まったロータリーは、やがて地域社会の人びとの生活向上のための社会奉仕活動にも力を注ぐようになります。シカゴ・クラブの定款にも、  
3) シカゴの最大の利益の推進、及び市民の誇りと忠誠とを市民の間に広めること、という3つ目の綱領が加わりました。

その後ロータリーは、長い改革の歴史のなかで、高い倫理基準にもとづく「職業奉仕」の理念を守りながら、他人を思いやる「利他のこころ」と調和のとれた奉仕の理想を求めて進化して来ました。今日それは、「超我の奉仕」Service Above Self というモットーとなり、またRI定款第4条の「ロータリーの目的」Object of Rotary にロータリーの基本理念として謳われています。

世紀を超え、国家や民族の多様性をも超えて、世界的に発展したロータリーの基本的な考え方には、人類にとって普遍的な真理が含まれていることを、私はあらためて感じます。

2014-15年度RI会長のゲイリーC.K. ホアンは、「ロータリアンが大切にしてきた考え方や価値観の多くは、ロータリアンに限られたものではありません。私自身がロータリーに深く共鳴するのも、ロータリーの価値観に、奉仕や責任の重視、家族や他者

の尊重といった中華的価値観と重なるところがあるからだ」と述べています。

### 誠心誠意 Service With Sincerity

日本には、「情けは人の為ならず」という諺があります。「人に親切にしておけば、めぐりめぐって必ず自分にいい報いがある」というのが正しい意味です。つまり「自分のためですよ」という教えです。

これは、「最もよく奉仕する者 最も多く報いられる」He profits most who serves best というロータリーの標語と、たいへんに共通性があります。

私にとって、ロータリーで学び、経験することをあらためて自分の信条と照らし合わせた時に、行き着く言葉は「誠心誠意」です。「誠心誠意、誠実に生きることが、ロータリーの理念に通じる道である」と信じております。

日本のロータリーの創始者である、米山梅吉翁は「ロータリーは人生哲学である」と申されました。恐れ多いのですが、自分なりに共鳴するものを感じています。

### ロータリーの戦略計画 Where Rotary Going?

国際ロータリーは、ロータリーがダイナミックな組織でありつづけ、世界中の地域社会に貢献していくための将来への指針として、2012年に「ロータリーの戦略計画」を発表しました。それには、3つの戦略的優先項目があり、その下に16の目標を定めています。この戦略計画を支える中核的価値観として**親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ**の5つを掲げています。

これらの中核的価値観は、「ロータリーの目的」にあるロータリーの基本理念と文脈を同じくするものであります。ロータリーが世紀を超え、その歴史の中で培ってきた価値観であり、ロータリーの過去と未来をつなぐ普遍的な真理でありましょう。

### 「ロータリーに輝きを」 Light Up Rotary

2014-15年度のRIテーマです。

ゲイリーC.K. ホアンRI会長は、ロータリーに輝きをもたらすためには、ロータリーの奉仕を人びとと分かち合い、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在感を高めることが重要であ

ると言っています。

このRIテーマを実現するためのもっとも効果的な方法は、まさしく「ロータリーの戦略計画」の3つの優先項目を実践することです。すなわち、1) クラブのサポートと強化、2) 人道的奉仕活動の重点化と増加、3) 公共イメージと認知度の向上です。これらを目指して、私たちがロータリーの中核的価値観を行動で示したときに、ロータリーが輝くのです。

### ・2500地区 奥周盛ガバナーとバナー交換



### ・奥ガバナーはじめ来訪役員の皆様へのお礼の挨拶



### ・次回のプログラム

8月8日(金)

「職業紹介例会」

会場 釧路東急イン

担当：会長・幹事

・点

鐘

長倉副会長

今週の会報担当：安藤整治会員